

受付日	平成 30年11月17日(土曜日) 14:40	苦情の発生時期	28年3月以降 3度	受付No.	1
記入者		苦情の発生場所	ひまわり保育園		
申出人	フリガナ			住所	報告はタイミングが良い時にお互いで掛け合う TEL
	氏名				
	園児氏名	園児との関係			
相談の分類	①保育内容に関わる事項				
苦情の内容	<p>平成28年3月頃(**組 **組)の頃に1回目が発生し、以後1年半の間に計3度の誤食があった。1度目の時には、湿疹等もせず重い症状が出なかったので、以後は気をつけてくださいということでおさめた。本来は、この時点で2度と起こらない取り組みを行って欲しかった。</p> <p>1年後の2度目の誤食は、職員は誰も気づかず、お姉ちゃんが「雪の宿」を食べていたと覚えていたので判った。原因は、食べさせた職員が、「雪の宿」の除去が必要であることを認識していなかったとのこと。</p> <p>この「雪の宿」の除去については、園から除去しましょうと申し入れたものであるにも関わらず、職員の周知が図られていない。誤食が2度目であることを以前からの主担保育士に確認したところ、1度目のことは忘れていたような回答であった。</p> <p>2回目であるこの時に、2度と起こして欲しくない思いはしっかりと伝えたが3回目が起こった。</p> <p>3回目も担任は気づいておらず、給食の方が気づいたと報告を受けている。このままで良いのかと感じ、過去の事例を確認したいと依頼した回答では、数年間で何度も誤食を起こしている状況であった。</p> <p>過去の事例および自身の事例もパートの方が対応している時に起こってる事が多く、なぜ正職の方が配膳をしないのか。2度としない取り組みの連携が、姉妹園や主任保育士と取れていないと感じる。</p> <p>言われてからすることが多く、後手後手の対応ばかり。</p> <p>今回は対策を考えてくれたが、職員の意識が低いと感じる。徹底ができるのか不安。園長の管理責任を感じる。</p> <p>誤食は多数の職員が起こしたのではなく、繰り返す職員が決まっている。</p> <p>アレルギー対策のビデオを見るとの改善策が1ヶ月半後に確認したところ行われていない。</p> <p>確認後1週間以内に見たとの報告を受け、見れるやんと感じた。</p> <p>思いとしては転園はしたくない。したくないが、転園したくなるほど対応が悪いとは伝えた。</p> <p>1度目から丸く収めようとしてきたが、対応が悪く解決しない状態が続いている。</p> <p>自身もここまで言いたくなくて、困っている。</p> <p>理事長に話がしたいと伝えると、それだけではできない、会わせないと回答なので、会わせない理由を尋ねると、私が責任者なのでとの回答であった。</p> <p>父母の会の方もビックリしている。父母の会からも、父母の会だけで止めて良いものか全保護者に知らせた方が良いのではないかと意見があったと聞いている。父母の会のあと、誤食の話はあなたの子どものことですかと確認があり、お話をした。</p> <p>自身が熱くなった時に、園長も同じように熱くなり怒っているのがわかる。この立場であれば、冷静に受け止める対応以外に無いはずだと感じる。</p> <p>理事長と話がしたいと依頼したが、理事長には伝えていないとの回答や、会えないとの一点張りである。</p> <p>園長は子どもや保護者の名前を覚えていないと感じる。また、子どもたちとも遊んでいるとは思えない。なぜ、上手くおさめてくれないのだろう。初期の段階で1で済むところを3にも4にも積み重ねていく。</p>				
申出人の希望等	<p>理事長と話がしたい。任命責任があると思う。</p> <p>以後の方向性や対応を示していただきたい。</p> <p>園長をちゃんと指導してほしい。</p> <p>現在の園長には この職務を務めさせるのは、逆に気の毒では無いか。</p>				

